

★東京すくわくプログラムとは★

<コンセプト>

こどもは日々の生活の中で、興味・関心の幅を広げながらこどもを取り巻く世界を「探究」し成長しています。「とうきょうすくわくプログラム」では、こどもが何に興味関心をもっているのか、こどもが遊びの中でどのような発見をしているのか、保育者がこどもの姿を丁寧に受け止め、ねらいや意図をもって「探究」を促すことで、非認知能力の育成等、乳幼児の成長・発達をサポートします。

当園は日ごろから探究活動を大切に、こどもたちの興味関心から遊びを展開しています。とうきょうすくわくプログラムを日々の保育に取り入れながらこどもたちの探究心を育てていきます。保護者の皆様にもクラスフォトやおたより等で活動の様子を共有していますが、その一部をご報告します！

【たんぽぽぐみ 1 歳児クラス】

★テーマ:音 ★素材:木の実・石・ペットボトル・タンバリン・鈴

★活動内容:日頃の保育で手遊びやわらべうた、季節の歌を取り入れる他に、リトミックを実施し、楽器や生の音に触れる機会を設け音の世界を広げていきました。身の回りの物や雨、石、木の実などにも音があることに気づきます。石や木の実で手作り楽器を作ったり、カスタネットやタンバリンなど本物の楽器に触れる機会を増やし、様々な音との出会いを楽しみました。

始めはおもちゃという感覚で遊んでいましたが、だんだんと音を聞いて鳴らすことができてきました。視覚情報の多い現代で「耳を澄まして聴く」ことを取り入れたいです。



先生の手の中には鈴が入っているよ！
どっちの手から音がなるかな？



先生お手製の楽器を手にとって、きらきら星に合わせて音をならしてみます。

【すみれぐみ 2 歳児クラス】

★テーマ:木の実

★活動内容:公園へ図鑑を持って出かけ、木の実の探索活動を行いました。木の実を集めて分類したり、見比べたりして様々な種類を知り、自然物と親しみます。また、透明カップと水を使って浮かぶ実と沈む実を比べてみました。

こどもたちはどんぐりには様々な種類があることを知りました。またどんぐりはどんな役目があるんだろう・・・？とさらなる探究心も出てきています。木の実を使った楽器も作ります。



水に浮かぶものと浮かばないものがあるね！
綺麗に洗おう！



図鑑をみながらどんぐりを種類分け。「この形はこれだ！」と発見！

【もも・ゆり・さくらぐみ 幼児クラス】

★テーマ:磁力

★活動内容:磁石で自由に遊べるよう、磁石のセットを用意し、いつでも使えるように棚に置いておき、どんな素材にくっつくか試してみたり、廃材と磁石を使ったおもちゃを作ったり、戸外では砂鉄を探して遊んだりしました。磁力で遊びながら不思議さを感じていきました。

くっつけるだけでなく、色々な遊び方を柔軟に考えその中で磁石の性質を知り学んでいました。



S極とN極を上手く組み合わせないと弾かれてしまうので、「うーん」と言いながら頭を使っていました。

★テーマ:運動あそび

★活動内容

サーキット:跳ぶ、けんけんぱ、六つ這い、ぶら下がり、前転などの動きを取り入れ、様々な体の動きを楽しみながら体幹や筋力を鍛えていきました。

雑巾がけ:掃除をするという役割を果たしながら、高這いの動きの経験を積み、四肢の筋力をつけていきます。

基礎体操:毎日継続しておこない、脳や体の目覚めを促し、

ゆがみや成長の弱さを調整します。

でんぐり返しは回った後もしっかり起き上がります！



トイレに行く動線にけんけんぱ！と取り入れました。生活の一部です。



鉄棒はぶら下がりに前回りにも挑戦！くるんと回ると気持ち良かった！

生活動線に取り入れることで無理なく取り組めました。バランス感覚や筋力も自然に鍛えられているように感じ、集中力も増しているようです。